

# 浴風会は本年創立 100 周年を迎えました



夏季号

令和 7 年 7 月 発行  
【発行者】〒168-8510  
東京都杉並区高井戸西 1-12-1  
社会福祉法人 浴風会  
【編集者】浴風会本部事務局

令和七年四月二十四日 創立百周年式典 撮影



## 地域共生社会の実現に向けて

杉並区 保健福祉部長 岡本 勝実



この度は、浴風会（機関誌）に寄稿の機会をいただき誠にありがとうございます。

日頃より、高齢者福祉の最前線でも多大なるご尽力をいただいております。浴風会の皆さまに、深く感謝いたします。

さて、我が国は世界に類を見ないスピードで高齢化が進行しており、杉並区においても、地域における高齢者福祉の充実が喫緊の課題となっております。そうした中、浴風会が100年という長きにわたり培ってこられた専門的な知見や現場での経験は、地域共生社会の実現に向けた大きな指針となるとともに、杉並区が掲げる「すべての人が認め合い、支え・支えられながら共生するまち」、「人生100年時代」を自分らしく健康やかに生きることができると「まち」の実現に大きく寄与するものと期待しているところです。

区としては、高齢者の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に力を注いでおります。このシステムの適切な運用には、浴風会のような専門機関との密接な連携が最も重要であると考えています。

具体的には、在宅サービスの質の向上、多様なニーズに対応したきめ細やかな支援の提供、そして、地域住民が主体的に参加する互助・共助の仕組みづくりなど、浴風会の皆さまの日頃の利用者の立場に立った取り組みこそ、今後の高齢者施策にとって計り知れない価値をもたらすものと思っています。

また、近年のデジタル技術の進化は、高齢者福祉の分野においても新たな可能性を秘めています。例えば、ICTを活用した見守りシステムや遠隔医療の導入は、高齢者の孤立防止や健康管理に大きく貢献し、地域におけるサービスの効率化・質の向上につながります。

こうした最新技術を積極的に推進し、高齢者福祉の新たなモデルとなっていくことを期待しています。

高齢者の皆様は、尊厳を保ち、生きがいをもって暮らすことができる社会の実現は、浴風会と区が共に目指すべき目標と考えています。これからも、互いに連携を強化し、知恵を出し合いながら、地域共生社会の実現に向けて邁進してまいりたいと存じます。

この機関誌が、浴風会の皆様への活動を広く周知し、地域社会との連携を深める一助となることを心より願っております。今後とも、浴風会の皆さまの益々のご発展を祈念し、私からのご挨拶とさせていただきます。

### 令和6年度事業報告(概要)

令和2年度から6年度を期間として策定された「浴風会中期事業計画」の最終年にあたり、計画の達成状況を事業毎に検証し、残されている課題に取り組んだ。

利用者の新型コロナウイルス感染状況は、春季4月、5月と冬季1月〜3月に集団感染が発生し、また、インフルエンザも流行するなどにより、施設利用者数や入院患者数に影響を及ぼした。また、燃料費や食糧費を初めとする物価高や6年度診療報酬改定による各種加算の廃止・見直しの影響で、財政的に厳しい状況になった。

一方、令和7年1月に創立100周年を迎え、新たなスタートラインとして「第2期中期事業計画」を同年3月に策定し、これまで築いてきた経験や知識を活かし、今後増加が見込まれる一人暮らし高齢者世帯等に対する在宅支援サービスの充実を重点に、次の100年に向けた取り組みを実施することとした。

#### 第1 着実な事業実施のための経営基盤づくり

財政の健全化に向け、各事業部門においては計画利用率の達成や経費節減等に向けて努力し、また、コロナ禍の中で懸命な取り組みを行った結果、概ね収支バランスがとれた運営がなされた。しかしながら、病院及び老健くぬぎにおいては、診療報酬改正や利用率が伸び悩んだほか、物価高騰、処遇改善費用の増加等の影響で、財政的に厳しい状況が続いた。

#### (1) 病院

病床数199床体制での安定的な経営改善に向け、鋭意取り組んだところであるが、令和6年度診療報酬改定やコロナ関連の特例措置の廃止などの影響により、年間収支差はマ

イナスとなった。

#### (2) 老健くぬぎ

入所利用率の向上による経営改善に努めたが、上半期のコロナ集団感染の発生による利用率の低調が影響して、利用率は予算目標を下回った。また、通所リハビリテーションについても利用率が伸び悩んだため施設財政が極めて悪化し、本部会計より3千万円の繰入れを行った。

社会福祉法人制度改革を受けて、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、地域公益事業の積極的な展開等を取り組んだ。

#### 2 法人機能の充実

(1) 適切な事業運営  
経営企画会議、幹部連絡会議、部課長連絡会議等の諸会議を通じて、経営方針等に関する意思疎通を図った。

また、事業本部(保健衛生業務調整、栄養業務調整、相談業務調整、リハビリテーション業務調整)の取組みにより、職種別に当該業務に関する連絡調整を図り、業務の円滑化、リスク管理に努めるなどとして、現場第一線の業務向上に努めた。

#### (2) 広報活動・情報公開の推進

ホームページの活用を通じ、各事業の活動状況や事業報告、財務諸表等の情報を迅速かつ適切に発信することができた。併せて、浴風会誌や各施設・病院が発行する広報誌を通じ、広報・情報公開の徹底を図った。

#### (3) 創立100周年記念事業に向けた取組み

創立100周年記念事業の実施に向け設置した「記念事業企画委員会」においては、令和7年4月の記念式典や記念誌の発行、同年10月実施予定の記念フェスタ事業などの実施方法について、検討を進めた。

#### 3 認知症介護の研究・研修等の充実

認知症介護研究・研修東京センターにおい

ては、令和6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、「認知症施策推進基本計画」が閣議決定されたことを踏まえ、認知症施策の推進に努めた。

研究・開発事業では、認知症ケアの質の向上に資する研究及び共生社会の実現を推進する研究の2領域に焦点をあて、11テーマの研究を行った。

研修事業では、認知症介護指導者養成研修を3回、同フォロアップ研修を1回実施したほか、認知症地域支援推進員の新任者研修を7回、同現任者研修を7回実施した。

また、病院の認知症疾患医療センターにおいては、東京都指定の「かかりつけ医認知症研修」及び「看護師認知症対応力向上研修」をオンデマンド形式とリモート形式で開催したほか、認知症治療薬(レケンピ)の投与に向けた検査及び治療が開始された。

#### 第2 利用者中心のサービスの提供

新型コロナウイルス感染症予防のため、利用者に対する手洗い、手指消毒の励行、外出の自粛、マスクの着用等を全施設において徹底した。介護保険事業においては、虐待未然防止の徹底、サービスマナーの向上、リスクマネジメントの徹底、看取り介護の推進と医療連携の向上、口腔機能維持・経口摂取維持の推進等を図るとともに、6年度から新たに「見守りカメラ」を設置し、利用者の転倒原因を明確にして予防策の検討に役立てることとした。また、面会については、予約なしでの面会や人数制限を解除して行った。

老人福祉事業においては、年1回利用者との面談の上、個別支援サービス計画の定期的な見直しを行った。また、福祉3施設間の交流クラブ活動として、陶芸クラブ、大正琴クラブ及び和太鼓クラブを実施した。

病院事業においては、医療安全、感染症対策

防災対策等の安全管理を適確に推進するとともに、近隣診療機関との情報連携に努めた。

このほか、利用者・患者等からのサービスに係る苦情については、各々事業部門の苦情解決責任者が迅速かつ適切な対応に努めた。

#### 第3 専門職の連携を活かした職場づくり

##### 1 人材確保の実施

社会福祉士、介護福祉士等の養成を行う全国の大学、専門学校、高校に対して、パンフレット、求人票等を送付するとともに、実習生受入実績校へは訪問して学生紹介の依頼を行った。また、求人チラシを作成し、近隣への戸別配布及び新聞折り込み配布(計35,000部)を行った。更に、ホームページ求人サイトからの採用募集や人材派遣会社の活用など、継続的に採用活動を実施した。

##### 2 働き方改革への的確な対応

優れた人材の確保と勤労意欲の向上を目的として行う登用試験(主として介護職契約職員の正規職員化)について、必要な免許・資格を所持している者を対象に、2回実施した。

また、職員の健康保持のため、労働時間管理の徹底及び有給休暇取得の促進を行うよう、幹部連絡会議等を通じ周知徹底を図った。

業務の効率化としては、介護保険事業においてインカムを活用した情報の共有化とタブレット端末を活用した記録の効率化を進めた。

##### 3 実習生の受入れ促進及び研修制度の充実

大学、専門学校等から依頼された実習生の受入れについては、3特養・在宅サービスセンターで実員386名、病院では実員21名を受け入れ、それぞれの職種に応じた実習等による指導を行った。

職員の研修については、全職種を対象とした職種横断階層別「素皆研修」(ステップ1〜5)を全課程実施した。また、「全体研修」では、「認知症基本法と認知症施策推進計画のポイント」

を題材に、認知症介護研究・研修東京センター長を講師として実施した。(116名受講)

また、各施設で取り組んでいる業務改善・サービス向上を目指す研究成果を発表する「職員実践研究発表会」を令和6年4月に開催した。(演目7題)

4 障害者雇用、外国人雇用の推進

障害者雇用については、幹部連絡会議等においてその趣旨及び浴風会の現状を説明し、法定雇用率の達成に努めた。その結果、今年度は法定雇用率(2.5%)を上回る2.9%という結果となった。

外国人雇用については、関係団体とも調整して進めた結果、7年4月1日現在ミャンマー連邦共和国より25名、ベトナム社会主義共和国より6名、その他4か国より8名の計39名を特定技能1号実習生として受入れ、介護老人福祉施設及び老人保健施設で実習勤務を行っている。

第4 地域との協働と社会貢献

地域貢献活動については、浴風会の各事業部門の経験や資源を活かし、地域とのネットワークなどを通じて、様々な行事やイベントを実施してきたところである。

近年はコロナ禍の影響により、活動を自粛せざるを得ない状況が続いたが、今年度は多くの活動を実施することができた。

具体的な事業としては、①地域住民対象のミニ講座「よくふう学ぼう会」、②コミュニティホールの地域開放(再開)、③地元小中学校の福祉教育への講師派遣や花壇づくりの交流などを行った。また、10月に実施した「浴風会つながるフェスタ」では、移動動物園の開催など新たな取り組みを試みた結果、約800人もの参加者が来場し、盛大に催すことができた。

更に、4月には高井戸警察署の依頼を受けて「特殊詐欺被害防止文化祭 in 浴風会」を地域の方々も参加して開催した。

【令和6年度 決算報告】

6月5日開催の当会理事会及び6月26日開催の評議員会において、令和6年度決算が下記の通り承認されました。

第5 災害対策の推進

今年度の総合防災訓練では、近隣町内会との合同で「かまど着火確認訓練」を実施するなど工夫を凝らした訓練を行った。また、病院では、医療救護所としての災害訓練を実施するとともに、杉並区西部地域災害医療連携会議、杉並区災害医療運営連絡協議会へ参加し、区内関係機関との情報共有を図った。

第6 第2期中期事業計画の策定

更に、各施設においては、災害時の職員確保策に着目したBCP(事業継続計画)の見直しを行った。

令和2年3月に当会として初めて策定された中期事業計画(令和2年度～6年度)の期間終了に伴い、新たに第2期中期事業計画(令和7年度～11年度)を策定し、浴風会がこれまで100年にわたって築いてきた経験や知識を活かした取り組みを実施することとした。特に、認知症基本法の制定を踏まえ、認知症施策の新たな展開に向けた取り組みや、在宅支援サービスの充実強化への対応策を盛り込んだ。

(1) 貸借対照表の要旨

単位：千円

Table with 4 columns: 資産の部 (流動資産, 固定資産), 負債の部 (流動負債, 固定負債), 負債の部合計, 純資産の部合計. Total assets: 11,713,930. Total liabilities: 11,713,930.

(2) 総合資金収支計算書

単位：千円

Table with 6 columns: 区分 (Social Welfare, Public Welfare, etc.), 収入額, 支出額, 資金収支差額. Total income: 9,000,972. Total expenditure: 9,011,350. Difference: 10,378.

(3) 事業活動計算書の要旨 (損益計算書)

単位：千円

Table with 4 columns: 区分 (Social Welfare, Public Welfare, etc.), 収益, 費用, 税引前当期活動増減差額. Total income: 8,783,780. Total expenses: 8,890,062. Difference: 106,282.

令和 7 年 4 月 24 日 (木) 浴風会コミュニティホールにて、  
浴風会創立 100 周年記念式典を挙行いたしました



浴風会は、大正12年9月1日に関東地方一帯を襲った関東大震災等により自活することが出来なくなった高齢者の援護を行うため、御下賜金及び一般義捐金を設立資金として、大正14(1925)年1月15日内務大臣の許可を受けて、財団法人として設立されました。今年はこの開始として100年目となることを記念して式典を行いました。

創立の経緯より皇室とのご縁を賜っている浴風会ですが、100周年記念式典にあたっては高円宮憲仁親王妃久子殿下のお成りを賜り、また厚生労働大臣・福岡資麿様の代理として厚生労働事務次官の伊原和人様、東京都知事・小池百合子様、杉並区長・岸本聡子様をご来臨下さいました。

会場には前日より沢山の祝い花や祝電をお寄せいただき、当日は会場入口前から華やかな雰囲気となりました。客席には厚生労働省、東京

都、杉並区など行政機関の代表者の方々、所縁のある社会福祉法人など福祉関係の方々、法人運営にご協力くださった協力会社の方々、ご利用者のみなさまの潤いある生活に欠くことのできないボランティア等の皆様、浴風会退職者、現役職員など250名以上のご臨席を賜りました。



式典では、最初に江利川毅会長よりご挨拶申し上げました。100年前、関東大震災の被災者で困窮する高齢者等の救護のため、御下賜金と一般義捐金をもとに財団法人と

して設立されて以来、さまざまな歴史や制度の変化の中にありながら多くの方々や関係者のご理解と努力の賜物として今日があることに、改めて敬意を表し感謝申し上げます。ともに、超高齢化社会に向けてより一層の事業の充実に取組み、地域共生社会の発展と充実に向け最善の努力をする決意を申し述べました。続いて、高円宮妃久子殿下よりおことばを賜りました。



100年の歴史の中、これまで皇室の方々に行幸啓、行啓、お成りいただいたことにも触れていただき、高齢化が進む今、浴風会が多岐の方々の協力を得ながら、医療、介護、福祉サービスの充実に一層貢献することに期待のお気持ちを寄せいただきました。

さらに厚生労働事務次官の伊原和人様、東京



都知事・小池百合子様、杉並区長・岸本聡子様よりご祝辞をいただきました。



祝辞の後は、浴風会の事業にご理解・ご協力をいただいた方々への表彰が行われました。長きにわたってボランティアとしてご協力くださった方々、



浴風会の事業に深いご理解をいただきご支援くださった方々を中心に28の個人・団体のお名前を読み上げさせていただいた後、代表として、昭和30年に有料老人ホーム「黒光(こつこう)ホーム」建設時に多大なご支援を賜ると共に、毎年、沢山の自社製品のお菓子をご利用者に頂いている株式会社村屋様、49年間にわたりフォーケダンスクラブのボランティア指導をして下さっている高橋悦子様、35年の長きにわたり和太鼓の演奏ボランティア活動をしていただき、退職した職員も参加している高井戸こだま会のお三方にご登壇いただき、寺尾理事長より感謝状を贈呈いたしました。

その後祝電、祝花をご披露し、寺尾理事長よりご挨拶を申し上げて、100周年記念式典は滞りなく終了となりました。

ご臨席の方々には、記念誌「浴

風会百年の歩み」と浴風会瓦煎餅を記念品としてお渡しし、散会いたしました。

式典終了後、高田宮妃久子殿下は引き続きご利用者のクラブ活動をご視察くださいました。浴風園大正琴クラブの先生とご利用者8名による演奏を3曲お聴きくださった後、ご利用者の前にお進みになって、身振り手振りも交えながらご利用者に気さくにお声がけくださり、和やかで楽しいご視察となりました。



お帰りの際には見送りのスタッフにもお声がけくださり、さらに玄関外で、一目お見送りをと集まったご利用者にも、膝を折り手を伸べて笑顔でお声がけいただき、役員がお見送り申し上げる中、お車でお発ちになられました。

私たち浴風会は、この式典を一つの区切りとして、次の100年に向けて始動しました。高齢者医療・福祉をめぐる環境はさまざまに変化を来している中ですが、今後とも課せられた使命と期待に応えられるよう努力してまいりますので、どうか引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

# 社会福祉法人 浴風会

## 創立 100 周年記念事業支援募金・式典お祝金 寄附者ご芳名録

期間：2023 年 12 月 15 日～2025 年 6 月 3 0 日

ご寄附いただいた数： 275 名・団体

寄附金総額： 18,955,000 円

ご寄附をくださった方のお名前を感謝の意を込め  
掲載させていただきました。



この芳名録は以下の基準で掲載しております。

- ・お申込まいただいた方のお名前を五十音順で掲載しております。
- ・掲載はご芳名のみとし金額は掲載しておりません。
- ・匿名希望の方につきましては、人数のみをご報告しております。

岡崎	大塚	大束	大川	江利川	江波戸	江谷	内本	上田	植木	岩崎	井上	伊藤	石渡	石坂	五十嵐	有坂	天田	浅井	秋山	赤坂	【ア行】 (個人)
幸子	康晴	明宏	節毅	一敏	尹男	博行	敏	雄治	俊明	敏子	安久	博幸	和恵	真	幹朗	シゲ子	敏男	允恒	浩		
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	

黒川	栗原	京極	木下	北川	菊池	川崎	河口	上池	金平	金井	加藤	柏木	梶原	角張	垣添	垣内	【カ行】	小田	小澤	小河	小川	岡本
京子	里枝子	高宣	克博	清	いづみ	貞	豊	敏子	輝子	博	公子	泰彦	美恵子	文子	直也	千恵子	明	島	多果	芳弘	静子	多喜子
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

鈴木	菅沼	末永	定塚	澁澤	塩谷	澤谷	佐野	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	佐々木	榊	【サ行】	近藤	小山	小山	小林	小林	小林	後藤	河野
正明	豪	秀子	由美子	日出雄	真澄	直子	裕	容子	鐵夫	仁一	光司	典夫	美智子	都子	都子	宏子	登志子	義明	和弘	英一	康之	美幸
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

【夕行】

高橋 サクエ	高橋 洋一	田口 昌子	武田 ユン	田中 絹子	田村 宏明	張 忠信	堤 悦子	鶴田 菊枝	寺尾 徹	戸田 宏	中島 睦男	永田 久美子	中村 考一	中村 節子	中村 律子	榎林 秀子	成尾 尚子	萩原 ヨシ子	服部 安子	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

【マ行】

花澤 万貴子	日置 江実子	日置 豊見	平井 一浩	平井 直子	廣川 朝海	福田 恭子	細田 信義	堀 宗一	堀 みつ子	堀越 豊	本間 昭	松村 淳子	松本 公道	松本 俊次	松本 裕子	松山 まさる	丸山 敏子	丸山 直行	水井 道子	味村 富美枝	宮内 千代	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

【ヤ行】

宮澤 裕一	宮澤 理子	宮島 敏	宮前 翠	宮本 広子	村越 千枝	百瀬 律子	八木 肇	矢田 宏人	柳橋 礼子	山口 恭子	山口 泰行	山崎 正博	山本 秀哉	山本 卓	横山 彰	吉岡 勝男	渡辺 幸子	渡邊 伸子	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

【匿名者】  
58 名

( 企業 ・ 法人 ・ 団体等 )

市田化学株式会社	医療法人社団ウイスタリア歯科クリニック	株式会社 AS 教育センター	エコカーボン株式会社	エームサービス株式会社	株式会社 オオノ	株式会社 荻窪電気管理事務所	弁護士法人 小野総合法律事務所	環境管理株式会社	特定非営利活動法人 関東シニアライフアドバイザー協会	キングラン・メディアケア株式会社	株式会社 クシムソフト	株式会社 グリーンヘルスケアサービス	株式会社 ケントク	株式会社 光洋	株式会社 コージー	有限会社 斉藤商店	社会福祉法人 サンシャイン会	三州株式会社	株式会社 サン・ホワイト	三雄産業株式会社	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

三陽自動車株式会社 様  
 株式会社 社会保険研究所 様  
 代表取締役 谷野浩太郎 様  
 新東産業株式会社 様  
 有限会社 新日本総合インテリア 様  
 株式会社 心輪 様  
 株式会社 杉田フューネス 様  
 株式会社 住硝 様  
 社会福祉法人 聖風会 様  
 公益社団法人 全国老人保健施設協会 様  
 会長 東憲太郎 様  
 株式会社 総合整備 様  
 高井戸中央町会 様  
 有限会社 たかの 様  
 中央法規出版株式会社 様  
 株式会社 千代田 様  
 天台宗 吉祥院 様  
 社会福祉法人 同愛記念病院財団 様  
 理事長 蒲原基道 様  
 東京さくら監査法人 様  
 東京中央食品株式会社 様  
 社会福祉法人 東京都共同募金会 様  
 東京都美容生活衛生同業組合 様

社会福祉法人 東京都福祉事業協会 様  
 社会福祉法人 東京福祉会 様  
 社会福祉法人 東京リハビリ協会 様  
 株式会社 巴商会 様  
 株式会社 中村屋 様  
 株式会社 並木屋商店 様  
 日本エンゼル株式会社 様  
 日本カルミック株式会社 様  
 日本給食設備株式会社 様  
 一般財団法人 日本健診財団 様  
 ネオ・ハルト株式会社 様  
 有限会社 野口設計設備 様  
 白十字株式会社 様  
 箱根植木株式会社 様  
 株式会社 八丁電気工業 様  
 税理士法人 早川・平会計 様  
 公益財団法人 原田積善会 様  
 パラマウントベッド株式会社 様  
 株式会社 福祉医療共済会 様  
 株式会社 福祉新聞社 様  
 フクダライフテック東京株式会社 様  
 古川計装株式会社 様  
 社会福祉法人 奉優会 様



松田印刷株式会社 様  
 三井物産フォーサイト株式会社 様  
 株式会社 ミナオス 様  
 医療法人社団 明法会 高山歯科医院 様  
 社会福祉法人 友愛十字会 様  
 吉田直美税理士事務所 様

【匿名】 21 社・団体

※創立 100 周年記念事業支援募金は、  
 2025 年 6 月 30 日までにお手続きいた  
 いたご寄付をもって終了とさせていただきます。  
 多くの皆様からご寄付を賜り、心より感  
 謝申し上げます。ありがとうございました。  
 社会福祉法人 浴風会

# 浴風会の動き



【本部事務局】  
(4月～6月)

- 4月 1日 採用辞令交付式 21名
- 24日 浴風会創立100周年記念式典挙行(詳細は4～5ページ参照)
- 29日 天理教杉並支部構内美化(草取り) 協力
- 5月 1日 採用辞令交付 6名
- 26日 苦情解決委員会(定例報告会)開催
- 6月 2日 採用辞令交付 2名
- 2日 監事による監査 実施
- 2日 第1回理事会 開催
- 5日 「令和6年度事業報告」、「令和6年度決算」について、「定時評議員会の開催」について、「評議員選任・解任委員会」の開催及び次期評議員候補者」について等承認。
- 10日 福寿康医療介護サービス会社(上海)来会見学
- 26日 定時評議員委員会 開催
- 26日 「令和6年度決算」、「任期満了に伴う役員の改選」について承認。「令和6年度事業報告」、「第2期中期事業計画」、「任期満了に伴う評議員の選任」、「幹部職員の人事」について報告。
- 26日 第2回理事会 開催
- 「理事長の選任」について、「業務執行理事の選定」について承認。(橋)

## 浴風会ケアスクール

- 4月 1日 「介護福祉士実務者研修22期生」開講(受講生12名)
- 1～2日 「悉皆研修・ステップ1」(職員新任研修)
- 5月 28日 「悉皆研修・ステップ3」(職員2年目研修)
- 6月 4日 「悉皆研修・ステップ3」(職員2年目研修)
- 25日 「悉皆研修・ステップ4」(職員中堅1期)
- ★令和7年度、介護の資格講座
- 「介護職員初任者研修」
- 8月19日開講・火曜日コース
- 9月22日開講・月曜日コース
- 申込みを受付けております。
- 介護の基礎からしっかりと学べる講座です。詳細はホームページ「浴風会ケアスクールのお知らせ」からもご覧いただけます。お気軽にお問合せください。(鈴木)

## 【老人福祉事業】

### 浴風園 (養護老人ホー)

- 4月 2日 【花見会】
- 花見会が行われ、昼食はなだ万のお弁当召し上がりました。
- 9日 【高尾霊園参拝】
- ご利用者28名と一緒に合同墓地を参拝しました。
- 昼食後、道の駅に寄り、お土産等購入しました。
- 24日 【浴風会創立100周年式典】
- 憲仁親王紀宮久子殿下が式典後、浴風園会議室にて大正琴クラブの演奏をお聴きになられ、クラブ員のご利用者とは気さくに歓談されました。
- 5月 4日～7日 【菖蒲湯】
- 玄関入口部に厳かな鎧兜を飾り菖蒲の湯に浸かり、無病で健康をお祈りしました。
- 14日 【新茶の会】
- 鹿児島産の茶葉で淹れた新茶と美味しい和菓子を召し上がりました。
- 6月 6日・14日 【花壇ボランティア】
- 一足早い初夏を感じる午後、富士見ヶ丘中学校の2年生90名が花壇の整備に来てくれました！綺麗な花が咲くのを楽しみに。(張)



## 松風園 (軽費老人ホーム)

### 4月

- 22日 【誕生会】
- 4月生まれのご利用者の誕生会を「あいたか」さんで行いました。お造り・焼物・煮物・釜めしなど旬の食材を使った豪華なお食事をご利用者も喜んでいました。
- 5月 1日 【新茶の会】
- 菖蒲の花を模った練りきりと知覧茶を頂きました。渋み・苦みが少なく甘くてまるやかな味で美味しいと皆さんお代わりされていました。
- 7日 【梅ジュース作り】
- 松風園で収穫した梅で梅ジュースを作りました。今年は豊作で10キロ以上の梅を収穫し、へた取りや瓶詰をご利用者にお手伝いしていただきました。出来上がった梅ジュースは納涼祭で頂きます。
- 6月 9日 【自転車安全利用講習会】
- 高井戸警察署の方に来ていただき、交差点ルールやマナーを学びました。プロジェクトカーで動画を見た後、実際に自転車に乗り安全の再確認をしました。(谷村)



### 浴風会ケアハウス

4 月

9 日 【お花見】

お花見弁当は、春らしい彩の良いお弁当でした。この行事では居室でも召し上がっていただけます。お好きな場所です。くり楽しめたのとです。



2 日 【端午の節句】

端午の節句では、昼食にかつおのたたきをご用意しました。おかわり自由で「たくさん食べて満足！」と笑顔見られました。

14 日 【新茶の会】

新茶会を開催。新茶



なので入れ方にもこだわりました。抹茶大福も大変好評でした。

30 日 【開園記念日】

開園記念は御祝膳で、29 周年の節目を乾杯しました。

◆ 感染症対策…体調不良時の面会はご遠慮ください。ご来園時は不織布マスクの着用をお願いしています。

◆ 令和 7 年度の入居説明会は定員となり、募集は終了しました。お問い合わせありがございました。

(尾瀨)

### 【介護保険事業】

#### 南陽園 (特別養護老人ホーム)

4 月

11 日 【新入職員】

今年度も南陽園に新入職員 2 名が配属されました。皆様、宜しくお願い致します。

初旬 【お花見】

今年も園庭の桜が見事に咲き誇り、春の陽だまりの中、笑顔で観桜している姿がありました。

5 月

5 日～10 日 【菖蒲湯】

菖蒲の香りを楽しみながらゆつたりと湯船につかっている様子が見られました。

26 日 【新茶の会】

茶娘が新茶を注ぎ、添え菓子をお配りすると嬉しそうに召し上がっていました。



6 月

1 日 【開園記念日】

1 日の開園記念日に合わせ、「南陽園まつり」を 6 年ぶりに園全体で開催しました。当日は快晴のもと、屋外でカキ氷や綿あめの屋台が並び、屋内ではヨーヨー釣りや射的コーナーがありました。またボランティアによる和太鼓の演奏も大好評でした。



多くのご家族が来園され、ご利用者が楽しんでいられた姿を見ることができました。

22 日 【デザートバイキング】

何種類ものデザートを見て、「どれにしようかしら。」と笑顔で悩みながら選ばれ、召し上がっていました。

(宮園)

#### 南陽園在宅サービスセンター

(認知症対応型通所介護)

4 月

4 日 【演奏会】

毎年来ていただいている弦楽四重奏の演奏会がありました。一曲一曲「この歌いいね」「上手だね」との声も聞かれ、とても好評でした。手工芸では、「藤の花飾り」を作りました。とても素敵な「藤の花」が出来上がりました。



5 月

5 日～10 日 【しょうぶ湯】

無病息災を願い、しょうぶ湯を行いました。また、天気の良い日は園庭散歩にも出かけています。青々しい木々を眺め気分転換を図っています。

6 月 【梅雨】

ジメジメした日が続いていますが、皆様お元気に来所されています。歩行訓練やゲームなどに取り組まれ、体力作りに励まれています。

※デイサービスご利用を検討中の方は、ぜひお気軽にお問合せ下さい。見学も随時お受けしております。

電話…03-3333-2743  
担当…友部・山崎

(山崎)

#### 第二南陽園 (特別養護老人ホーム)

4 月

上旬 【お花見】

園庭へ散歩に出かけて満開の桜を楽しみました。デイルームから見える桜もとても綺麗で、ご利用者の皆様が大変喜ばれていました。

16 日 【クッキング☆カフェ】

4 月のクッキング☆カフェではたこ焼きとコーヒーゼリーパフェを作りました。

5 月

5 日～7 日 【菖蒲湯】

菖蒲を湯船に浮かべて、無病息災を祈り体の芯まで暖まっていたけました。

7 日～9 日 【新茶の会】

職員が茶娘の恰好をして新茶を入れました。和菓子と一緒に新茶をいただき「新茶はとっても美味しいね」「お茶と和菓子が合っているね」と大変好評でした。



11 日 【フルーツバイキング】

きれいに盛り付けされた果物をたくさん召し上がっていただきました。「スイカが美味しい」「メロンが美味しい」「メロンが美味しい」といってもより会話も弾みいつもより華やかなおやつの時間を過ごしました。



(仁司)

【第三南陽園(特別養護老人ホーム)】

4 月

7 日～10 日 【桜まつり】  
桜の見頃に合わせて「桜まつり」を開催しました。1 階に桜の樹木(造花です)が際立つ空間を設け、「お花見プリン」を用意して、花見と甘味を堪能しました。「本当にお花見に来たみたい!」と参加されたご利用者は笑顔で午後のひと時を楽しんでいただきました。



5 日～7 日 【菖蒲湯】  
毎年恒例の菖蒲湯を行いました。「いい香り。もうそんな季節なのね」と菖蒲の香りを楽しまれながら厄除けと健康祈願をしました。

11 日 【新茶の会】  
茶娘の登場で華やかな雰囲気の中、ご利用者の皆様に新茶を楽しんでいただきました。新茶の香りや味を堪能しながら季節を感じるひと時を過ごしていただきました。



27 日 【フルーツバイキング】  
色とりどりの季節のフルーツを自由に選んで楽しんでいただくイベントで、ご利用者の皆様から「どれも美味しい!食べ比べが楽しい」と大好評でした。

(佐々木)

【グループホームひまわり】

4 月

1 日 【開園記念日】  
グループホームひまわりは、開設 23 年を迎えました。ご利用者の皆さまと一緒に、紅白饅頭でお祝いをしました。

5 日～7 日 【菖蒲湯】  
菖蒲湯に入られ無病息災を祈願しました。5 日のこどもに日にはかしわ餅を召し上がり、端午の節句をお祝いました。

22 日 【玉ねぎ収穫】  
テラスで育てた玉ねぎの収穫を行いました。今年は『まこととかいど保育園』の子供たち(年長さん 8 名)をお招きし一緒に収穫を楽しみました。久しぶりの子供たちとの交流で、皆さま終始笑顔で和やかな時間を過ごされました。



6 月  
19 日・24 日 【らっきょう漬け】  
毎年恒例の『らっきょう漬け』を行いました。

★気候の良い 4 月～6 月は、毎月外出支援を実施しています。  
レストランで昼食後、深大植物園や井の頭公園の散策などにお出掛けしました。たくさんご家族にもご参加いただき、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

(阿部)

【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア 24 高井戸

4 月

3 日 ケアマネジメント支援会議  
8 日 たすけあい連絡会  
9 日 上高井戸端  
10 日 事業所連絡会、かりん  
16 日 高井戸民協  
17 日 宮前民協  
25 日 ロビーカフェ

5 月  
1 日 ケアマネジメント支援会議  
8 日 かりん  
12 日 いちの会  
13 日 たすけあい連絡会  
14 日 上高井戸端  
15 日 ファシリテーター会議  
21 日 宮前民協  
23 日 高井戸民協、スマホサロン  
23 日 ロビーカフェ

6 月  
5 日 ケアマネジメント支援会議  
10 日 たすけあい連絡会  
11 日 上高井戸端  
11 日 ファシリテーター会議

12 日 地域ケア個別会議  
18 日 事業所幹事会、かりん  
19 日 高井戸民協、スマホサロン  
27 日 宮前民協  
27 日 ロビーカフェ

(横山)

【病院事業】

浴風会病院

● 健診センターからのお知らせ

現在、杉並区・世田谷区・中野区の区民健診、協会けんぽ、一般健診等のご予約を受付中です。

骨密度検査や動脈硬化検査、胃がんリスク検査などのオプション検査も合わせてお申し込みいただけます。

お申し込みまたはオプシオン検査の料金等、詳細については浴風会病院健診センターまでお問い合わせください。(代表電話 03-3332-6511)

● 認知症疾患医療センター  
「認知症相談」水曜日の午前枠を増設しました(完全予約制)。

医療相談・支援室にてご予約を承っております。  
(直通電話 03-5336-7790) (渡部)

ご芳志

令和 7 年 4 月から 6 月

多くの方々よりご芳情を頂きました。ありがとうございます。

〈金品・物品〉

- ◇ 梶原美恵子様
- ◇ 黒米静子様
- ◇ 千田一乃様

ほか、各施設にもいただいております。

老健くぬぎ (介護老人保健施設)

4月【お花見】

ご利用者とお庭へ散歩に出かけました。季節がら桜が満開で自然と笑顔があふれる、そんな風景でした。桜を見ながら「お花見会したいね」「お酒飲みたいね」など、それぞれの思いに季節を感じるそんな一日でした。来年も「満開の桜を楽しみましょう」!!



5月【新茶の会】

この時期に若い茶葉から作られたお茶を皆様に振る舞う新茶の会を開催しました。毎年、職員がお茶娘の衣装を着飾りお茶を振る舞いますが、今年はお茶ボーイが交じり、お茶を淹れながら各フロアをまわり、おもてなしをさせて頂きました。「茶の香り」「新緑の味」「緑茶の色彩」に、「この時期のお茶は美味しいね」など感想を頂き大変好評なお茶会でした。

6月【七夕飾りに向けて】

六月の初旬からご利用者と職員で、来月開催される七夕の催しに向けて準備に取り掛かっています。「楽しみね」「ちよつと大変ね」など思いの言葉を口にしなが、一生懸命に飾り作りに励んでいます。完成が楽しみです!!



(辰巳)

【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

4月

2日 新任職員研修(粟田センター)長  
3日 関東越厚生局新規採用職員  
視察16名

内部研修 (厚生行政研修)  
11名参加

14日 3センター研修部会議

21日 3センター長懇談会

23日 国立障害者リハビリテーション  
センター視察 3名

24日 100周年記念式典

25日 研修部長会議

28日 センター研究推進会議

5月  
28日 センター運営会議

9日 3センター研修部会議

13日 杉並区との連協協議会

23日 研究推進会議

26日 センター運営会議

30日 3センター研修部会議

6月  
1日 日本認知症ケア学会 (福岡)  
センター長外5名参加

6月  
2日 13日 第1回認知症介護指導  
者養成研修 (前期) 11名参加

4日 3センター研修部会議

5日 センター幹部会議

27日 29日 日本老年医学会 (幕張)

(小村)

浴風会フォトギャラリー

浴風会の動きでは紹介しきれなかった、素敵なお写真をご紹介します。



《次回は発行予定令和7年10月秋季号》  
〒168-8510※住所なしで届きます  
機関紙「浴風会」編集部係  
soumu2@yokufukai.or.jp  
https://www.yokufukai.or.jp/